

東住吉中学校 校長室だより

令和4年度 No.16

ひまわり



令和4年8月25日(木)

2学期スタート



2学期の始まりです。この夏休み、それぞれに目標を持ち、その達成に向けて努力した人もいたことでしょう。

新たな学期の始まりは、学校生活の重要な節目であり、この節目に「頑張るぞ」と思っている人も多いことでしょう。大切なことは、今だけ頑張るのではなく、今の気持ちを持続することです。今だけ気持ちが前のめりになって頑張ったとしても、日を追う毎に気持ちが萎えてしまっては意味がありません。そうならないため、「当たり前のこと」「小さなこと」を大切にする生活を送りましょう。このような生活を送るため、次の3つの項目を意識しましょう。

「素直な心で物事にのぞむ」

コップに水を注ぐとき、コップの底が上を向いていると水は入りません。これと同じで、心のコップを上向きにしましょう。心のコップを上向きにするとは、素直な心で物事にのぞむことです。そうすることで、人の話を素直に聞くことができます。失敗をしたときや人に迷惑をかけたときは、素直に「ごめんなさい」と言えるようになります。素直に「ごめんなさい」と言える人は、たとえ失敗しても、人としての信頼を得ることができます。

「人を大切にし、互いに支え合おう」

世の中は、人ととの支え合いで成り立っています。困っている人がいれば、積極的に手助けしてください。また、学年やクラスの取組では、互いに支え合いましょう。このような行動ができれば、自分が困った時、必ず誰かに助けられます。しかし、逆も真なり。人を困らせるような行いをすれば、それも自分に返ってきます。これは、天地自然の理法です。

「授業を大切にし、真の学力をつけよう」

学校で学ぶすべての教科に無駄なものはありません。毎時間の授業を大切にすることが、学力向上への早道です。同時に、学んだことをその日のうちに家庭で復習することも大切です。塾などでいくら学んだとしても、学校の授業がおろそかになっていては意味がありません。また、真の学力をつけることとは、学んだ知識を活用し、よりよく生きていくための知恵をつけることであり、皆さん一人一人の人格の完成に結びつくものであることも知っておいてください。

今学期は、体育大会や文化の集いなど、仲間との協力がとても重要になる行事も行われます。素直な気持ちで、仲間と支え合い、日々の授業を大切にできる2学期にしていきましょう。

学校ホームページで、日々の教育活動のようすを公開しています。どうぞ、本校ホームページを閲覧してください。

